



2022年4月5日
株式会社 山梨中央銀行

新規事業創出に向けた AWS との取り組みについて

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、アマゾンウェブサービス（以下「AWS」）の Digital Innovation Program[※]を活用して、お客さまの声を聞き発想するワークショップを通じ新事業開発に取り組みます。この取り組みにより、お客さまの暮らしをより便利に楽しくする新たなサービス開発・創出の実現を加速させ、地域社会への貢献に努めてまいります。

※Amazon のイノベーションメカニズムである Working Backwards（お客さまを起点に考える）を活用した、顧客起点のサービスデザインを行うプログラム。AWS とのワークショップを通じて活発なディスカッションを行いながら課題を解決し、デジタルイノベーションの加速を支援する。

1. 経緯

当行は4月からスタートした中期経営計画において「新事業の探索」に取り組みます。社会のデジタル化が進み、サービスが高度化するなか、これから銀行が提供する商品やサービスはこれまで以上にお客さまの課題を起点に考えていく必要があると考えます。

また、当行は2017年よりクラウド活用の一環として、自社内でAWSの活用によるシステム開発・活用を進めてまいりました。

こうしたなか、システムだけでなく、AWSのイノベーションメカニズムを銀行のサービス開発にも取り入れたいと考え、新しい価値を創造すべく Digital Innovation Program に取り組み、新事業や新サービス開発の実現を加速させていきます。

2. 取組内容

取組メンバー	銀行内で結成したメンバーとAWSのデジタルイノベーションチームメンバーでチームを組成し取り組みます
取組期間	2022年度上半期中を目途に取り組む予定です
開発するサービス等	Digital Innovation Program によりお客さま起点で課題を考え、AWSのテクノロジーを活用して具現化を図ります

以上